

# 小型鳥(成鳥)の環境と生活

## きれいな空気で飼育しよう

### (1) こまめに換気しよう

- 鳥の呼吸器は非常に敏感で弱いため、きれいな空気が必要です。
- 部屋は定期的に換気しましょう。保温の必要がある場合も密閉しないようにしましょう。空気清浄機も有効です。
- 毎日、ケージの掃除をしましょう。糞尿から発生するアンモニアは呼吸器の粘膜を弱めます。

### (2) 吸入刺激による突然死を防ごう

- 鳥は、空気中の刺激物を吸い込んで突然死することがあります。
- 過熱しすぎたフッ素樹脂加工のフライパンからは鳥にとって有毒なガスが発生します。
- 人は関知できませんが、吸い込んだ鳥は突然死します。鳥のいる家ではフッ素加工の過熱器具は出来るだけ使用は避けましょう。
- ほかにも、人に安全でも臭いの出るもの、揮発するもの、噴霧するものは鳥のいる部屋で使わない！
- 屋外の有毒ガスにも注意(道路工事や外装塗装など)。外から臭いが入り込まないようにするか避難させます。

### (3) アスペルギルス症を防ごう

- 日本の家屋の空気中にはアスペルギルスというカビがどこにでも存在します。
- アスペルギルスは高温・多湿、低換気、有機物が大好きです。乾燥しすぎもカビの胞子が舞い散るので注意しましょう

## <アスペルギルス症の予防方法>

- 高温・多湿を避ける。保温・加湿するときは換気を定期的に行う。カビを除去してくれる空気清浄器を使う。
- 鳥カゴ内に巣箱やワラ巢、チップ、牧草、汚れたおもちゃや器具、湿った餌などカビの温床となる物を入れない。
- 鳥がいる部屋には観葉植物などカビの温床となる物を置かない。エアコンは定期的に洗浄する。

## 環境を整えよう

### (1) 適切な温度で飼育しよう

- 温度は鳥の体調に合わせて調整しましょう。マニュアル的にならないように。
- 膨羽していたら保温しましょう。最大 31℃までです。それでも膨羽する場合は動物病院へ！
- 必要なければ年中保温しないように。寒暖差が無いと体が弱くなったり発情が続いたりします。
- 開翼、開口など暑がる様子が見られたら冷房を。近年、熱中症で死亡する鳥が増えています。

### (2) 適切な湿度で飼育しよう

- 湿度は、45～65%が理想とされます。
- 湿度が高いと暑さに強い鳥でも熱中症になります。また、餌がカビやすくなります。

### (3) ケージはシンプルで清潔に

- おもちゃやプランコ、巣材、巣箱は入れないのが理想。運動スペースが減り、汚染、事故、発情の原因となるからです。
- 床や水入れなど、汚れるものは毎日洗淨しましょう。通常、中性洗剤で充分です。よく洗い流しましょう。
- ケージや飼育用品は、洗淨しやすい錆びない金属やプラスチック製が便利です。
- 洗淨後は、よく乾燥しましょう。濡れていると緑膿菌などが繁殖します。

### 放鳥を安全に実施しよう

- 運動は健康に良いことですが、事故に気を付けないと放鳥は命取りになります。
- 放鳥中は目を離さない！“ながら放鳥”は絶対にしない！危険物を除去した安全な部屋で行いましょう。
- 体調の悪い時は放鳥しない。鳥が痩せている場合何らかの病気があります。運動は体調を悪化させます。

### <よくある事故>

- 重金属(とくに鉛)や観葉植物、悪くなった食べ物などの誤食
- 踏襲や激突による外傷
- 野外への脱走
- 粘着式害虫駆除用品や換気扇への迷入
- 熱い料理や飲料への墜落
- 暖房器具への接触による火傷

など

### 日光浴をしよう

#### (1) 日光浴の必要性

- カルシウムを吸収するにはビタミン D<sub>3</sub> が必要で、ビタミン D<sub>3</sub> の合成には日光浴 (UVB) が必要です。
- ビタミン D<sub>3</sub> はビタミン剤と日光浴の両方で補いましょう。

#### (2) 安全な日光浴の仕方

- 必ず窓ガラスをあけて、毎日、最低 15 分はしましょう。UVB はガラスをほとんど透過できません。
- 外にカゴを置くとカラスや猫に襲われる恐れがあります。網戸を占めて室内で行いましょう。夏場は熱中症にも注意！
- いずれにしても日光浴中は必ず様子を見ながら行いましょう。

## ストレスを管理しよう

### (1) 鳥のストレス

○表 1に鳥のストレスの原因(身体的・精神的)をそれぞれ示します。

身体的なもの	
原因	寒冷, 酷暑, 乾燥, 高湿, 換羽, 産卵, 低栄養, 飢餓, 疾病, 外傷, 出血, 毒物など
精神的なもの	
原因	環境変化, 保定, 輸送, 対立, 別離, 死別などによる緊張や恐怖, 不安

表 1 鳥のストレス

### (2) ストレス≠体に悪い

○ストレスは全て体に悪いわけではありません。大きなストレスや、継続するストレスに体が耐えられないと問題になります。

○問題のあるストレス＝“胃が痛くなるような問題”と考えると想像しやすいです。

### (3) ストレスに耐えられる心と体を養おう

○ストレスが全くない状況で飼育すると体はどんどん弱くなっていきます。

○日頃から小さなストレスを与え、体と心を鍛えましょう！

○小さいストレスは体調を崩さない程度の寒冷や食餌制限、保定などが挙げられます。

### (4) 欲求を抑えるとストレスがたまる？

○欲求を我慢することで体調が崩れることはありません。欲求不満とストレスを混同して甘やかすことこそ害悪です。

## 鳥のお手入れ

### (1) 爪切り

○健康で握力も正常、止まり木のサイズもあっていれば、爪が伸びすぎることはありません。

○止まり木は爪が浮かず、しっかり握れるサイズを使用しましょう。(図 1)

### (2) 羽のクリップ

○羽切り(クリップ)は原則としてお勧めしていません。

なるべく運動してほしいから、また、事故が多くなるからです。

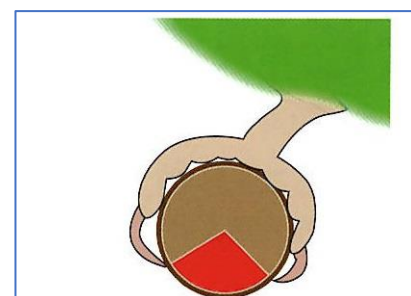


図 1 適切な止まり木のサイズ

### (3) 嘴のカット

○健康な小型鳥の嘴をカットしてはいけません。

○嘴に異常が見られる場合、多くは内臓疾患によるものです。まずは獣医さんに相談しましょう！

#### (4) 水浴び

○体調がよければさせて構いませんが、小型鳥では健康上の必要性は特にありません。

#### 換羽の看護

- 換羽期は羽をたくさん作るため、鳥の体に大きな負担がかかります。
- 安静と保温が大切です。暖かくし、放鳥しないようにしましょう。体重も毎朝測りましょう。
- ネクトン B10 など換羽時に栄養剤を使用するのもよい方法です。
- 発情が終わると換羽が始まります。換羽の回数を減らしたい場合は、明るい時間を短くするなどして発情抑制をしましょう。

#### お迎えしたばかりの鳥

##### (1) 2 週間の検疫期間を設けて隔離する

○すでにほかに鳥を飼っている場合、2 週間は検疫期間として別の部屋で飼育しましょう。

##### (2) 少しずつ新しい環境に慣らす

- 狭めのプラスチック水槽に入れ、少しだけ外が見える程度に周りを覆いましょう。
- 疲れないよう、遊んだり、声をかけたり、触ったりしないようにしましょう。
- 慣れて体重が安定してきたら、少しずつケージで遊ばせさらに慣らしていきましょう。



**ノビ動物病院**

〒069-0813 北海道江別市野幌町 8-18

TEL : 011-375-6331